

10.採点表

(5)設計業務「概略・予備設計」

設計業務「概略・予備設計」 業務名:

設計業務名(概略・予備設計)

[記入方法](選択)該当:レ、非該当:— (評価)評価:レ、非該当・非評価:— を選択する。

(調査員)1/7

考査項目	細別	選択	評価	業務、管理、 担当技術者	a	a'	b	b'	c	d	e	
		区分	区分		5	—	2.5	—	0	-2.5	-5	
実施能力の 評価	実施体制と 執行計画	<p>●評価対象項目 (選択) (評定)</p> <p>1. 業務に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されている。</p> <p>2. 特記仕様書等に示された当該業務と関連する他の業務、事業が理解されている。</p> <p>3. 管理技術者は、契約図書等に基づき、業務の技術上の管理を適切に行っている。</p> <p>4. 担当技術者は、設計図書に基づき、適正に業務を実施している。</p> <p>5. 担当技術者は、優れた技術力や創意工夫をもって、業務の成果に貢献している。</p> <p>6. 業務の実施方針における検討方法は、本業務の目的を十分理解し、成果を得るための確かな手順、手法であり、他の手本となすべき優れたものである。</p> <p>7. 業務の実施体制は、業務内容に応じた適切な人員配置であり、業務の停滞や手戻りを生じさせず完了させた。</p> <p>8. 業務実施段階で判明した重要な事実等を速やかに変更業務計画書に反映し提出されている。</p> <p>9. その他 (_____) (対象:管理、担当技術者)</p>									実施体制及び 執行計画につ いて、調査職 員が文書によ る改善指示を 行った。	実施体制及び 執行計画につ いて、調査職 員の文書によ る改善指示に 従わなかった。
		<p>●判断基準 ◎評定は1～9のうち</p> <p>評価値が90%以上..... a</p> <p>評価値が70%以上90%未満..... b</p> <p>評価値が70%未満..... c</p>										
<p>① 「評価対象項目」のうち、(選択)のチェック欄があるものは、選択項目として該当する場合にチェックし、評価対象の項目とする。その他は必須項目とする。</p> <p>② 必須項目と選択項目で選択した項目を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(_____)=該当項目数(_____)/評価対象項目数(_____)</p>												

設計業務「概略・予備設計」 業務名:

設計業務名(概略・予備設計)

[記入方法](選択)該当:レ、非該当:— (評価)評価:レ、非該当・非評価:— を選択する。

(調査員)2/7

考査項目	細別	選択	評価	業務、管理、 担当技術者	a	a'	b	b'	c	d	e																																
		区分	区分		5	—	2.5	—	0	-2.5	-5																																
実施状況の 評価	執行管理	<p>●評価対象項目 (選択) (評定)</p> <table border="1"> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>1. 業務工程表は、契約締結後、すみやかに提出されている。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>2. 契約締結後、すみやかに設計業務等に着手している。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>3. TECRISへの登録申請を調査職員の確認を受けた上ですみやかに行っている。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>4. 調査職員と連絡を密にとり、円滑な業務の実施に努めている。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>5. 調査職員の指示事項に迅速に対応している。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>6. 打合せにおいて、業務の課題とその解決策の提案が優れている。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>7. 打合せにおいて、発注者が判断できる適切な資料の提示・提出がなされている。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>8. 打合せ記録簿は、必要事項が簡潔に整理されており、かつ、速やかに提出されている。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>9. 業務計画書の業務工程(表)は、クリティカルポイントが明確にされている。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>10. 業務の進捗を図るための工夫がなされている。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>11. 業務計画書に安全管理に係る項目があり、適切な内容の記述がある。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>12. 第三者の土地等への立ち入りにあたって、トラブルの発生が無いように適切な対応を行っている。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>13. 屋外作業において、第三者の安全確保に努めている。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>14. 屋外作業において、事故が発生しないよう作業員等に安全教育の徹底を図り、指導・監督に努めている。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>15. 休日、夜間に屋外作業を行う場合は、事前に理由を付した書面を調査職員に提出している。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>16. その他 [_____] (対象:管理、担当技術者)</td></tr> </table> <p>●判断基準 ◎評定は1～16のうち 評価値が90%以上..... a 評価値が70%以上90%未満..... b 評価値が70%未満..... c</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>① 「評価対象項目」のうち、(選択)のチェック欄があるものは、選択項目として該当する場合にチェックし、評価対象の項目とする。その他は必須項目とする。 ② 必須項目と選択項目で選択した項目を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値()=該当項目数()/評価対象項目数()</p> </div>								<input type="checkbox"/>	1. 業務工程表は、契約締結後、すみやかに提出されている。	<input type="checkbox"/>	2. 契約締結後、すみやかに設計業務等に着手している。	<input type="checkbox"/>	3. TECRISへの登録申請を調査職員の確認を受けた上ですみやかに行っている。	<input type="checkbox"/>	4. 調査職員と連絡を密にとり、円滑な業務の実施に努めている。	<input type="checkbox"/>	5. 調査職員の指示事項に迅速に対応している。	<input type="checkbox"/>	6. 打合せにおいて、業務の課題とその解決策の提案が優れている。	<input type="checkbox"/>	7. 打合せにおいて、発注者が判断できる適切な資料の提示・提出がなされている。	<input type="checkbox"/>	8. 打合せ記録簿は、必要事項が簡潔に整理されており、かつ、速やかに提出されている。	<input type="checkbox"/>	9. 業務計画書の業務工程(表)は、クリティカルポイントが明確にされている。	<input type="checkbox"/>	10. 業務の進捗を図るための工夫がなされている。	<input type="checkbox"/>	11. 業務計画書に安全管理に係る項目があり、適切な内容の記述がある。	<input type="checkbox"/>	12. 第三者の土地等への立ち入りにあたって、トラブルの発生が無いように適切な対応を行っている。	<input type="checkbox"/>	13. 屋外作業において、第三者の安全確保に努めている。	<input type="checkbox"/>	14. 屋外作業において、事故が発生しないよう作業員等に安全教育の徹底を図り、指導・監督に努めている。	<input type="checkbox"/>	15. 休日、夜間に屋外作業を行う場合は、事前に理由を付した書面を調査職員に提出している。	<input type="checkbox"/>	16. その他 [_____] (対象:管理、担当技術者)	<p><input type="checkbox"/> 執行管理について、調査職員が文書による改善指示を行った。</p>	<p><input type="checkbox"/> 執行管理について、調査職員の文書による改善指示に従わなかった。</p>
<input type="checkbox"/>	1. 業務工程表は、契約締結後、すみやかに提出されている。																																										
<input type="checkbox"/>	2. 契約締結後、すみやかに設計業務等に着手している。																																										
<input type="checkbox"/>	3. TECRISへの登録申請を調査職員の確認を受けた上ですみやかに行っている。																																										
<input type="checkbox"/>	4. 調査職員と連絡を密にとり、円滑な業務の実施に努めている。																																										
<input type="checkbox"/>	5. 調査職員の指示事項に迅速に対応している。																																										
<input type="checkbox"/>	6. 打合せにおいて、業務の課題とその解決策の提案が優れている。																																										
<input type="checkbox"/>	7. 打合せにおいて、発注者が判断できる適切な資料の提示・提出がなされている。																																										
<input type="checkbox"/>	8. 打合せ記録簿は、必要事項が簡潔に整理されており、かつ、速やかに提出されている。																																										
<input type="checkbox"/>	9. 業務計画書の業務工程(表)は、クリティカルポイントが明確にされている。																																										
<input type="checkbox"/>	10. 業務の進捗を図るための工夫がなされている。																																										
<input type="checkbox"/>	11. 業務計画書に安全管理に係る項目があり、適切な内容の記述がある。																																										
<input type="checkbox"/>	12. 第三者の土地等への立ち入りにあたって、トラブルの発生が無いように適切な対応を行っている。																																										
<input type="checkbox"/>	13. 屋外作業において、第三者の安全確保に努めている。																																										
<input type="checkbox"/>	14. 屋外作業において、事故が発生しないよう作業員等に安全教育の徹底を図り、指導・監督に努めている。																																										
<input type="checkbox"/>	15. 休日、夜間に屋外作業を行う場合は、事前に理由を付した書面を調査職員に提出している。																																										
<input type="checkbox"/>	16. その他 [_____] (対象:管理、担当技術者)																																										

設計業務「概略・予備設計」業務名:

設計業務名(概略・予備設計)

[記入方法](選択)該当:レ、非該当:— (評価)評価:レ、非該当・非評価:— を選択する。

(調査員)3/7

調査項目	細別	選択区分	評価区分	業務、管理、 担当技術者	a	a'	b	b'	c	d	e	
				照査技術者	a	a'	b	b'	c	d	e	
					10	7.5	5	2.5	0	-5	-10	
					28	21	14	7	0	-14	-28	
実施状況の 評価	品質管理 (1/2)	<p>●評価対象項目 (選択) (評定)</p> <ol style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 1. 照査計画において、発注者から指摘がなかった。 <input type="checkbox"/> 2. 照査技術者は、業務の各段階において自身での照査を行い、照査後に発注者からの指摘がなかった。 <input type="checkbox"/> 3. 基本条件の設定に対し、管理技術者が現地状況等の基本情報を収集して把握しているかの確認を行い、その内容が適切であるかについて照査が行われている。 <input type="checkbox"/> 4. 埋設物、支障物件、周辺施設との近接等、施工条件が反映されているかの照査が適正に行われている。 <input type="checkbox"/> 5. 設計方針及び設計手法が適切であるかの照査が適正に行われている。 <input type="checkbox"/> 6. 設計計算書、設計図、数量の正確性、概算工事費の適切性及び整合性に着目し照査が適正に行われている。 <input type="checkbox"/> 7. 受取対象物の照査のみならず、仮設工及びコスト縮減、建設副産物対策の妥当性についても十分な照査が適正に行われている。 <input type="checkbox"/> 8. 現場条件に対応した施工方法を複数提案し、総合的な判断に基づき決定されている。 <input type="checkbox"/> 9. 資料の提出時に、転記・計算ミスがなく内容のチェックを行っている。 <input type="checkbox"/> 10. 業務の実施に当たり、最新の技術基準及び参考図書並びに特記仕様書に基づき実施している。使用にあたって、事前に調査職員の承諾を得ている。 <input type="checkbox"/> 11. 業務の実施に当たり、設計図書に定める技術基準等について、十分に理解した上で適用している。 <input type="checkbox"/> 12. 設計業務等の実施に当たり、現地踏査を行い設計等に必要な現地の状況を把握している。 									<input type="checkbox"/> 品質管理について、調査職員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 品質管理について、調査職員の文書による改善指示に従わなかった。

設計業務「概略・予備設計」業務名:

設計業務名(概略・予備設計)

[記入方法](選択)該当:レ、非該当:一 (評価)評価:レ、非該当・非評価:一を選択する。

(調査員)4/7

審査項目	細別	選択区分	評価区分	業務、管理、 担当技術者	a	a'	b	b'	c	d	e
				照査技術者	10	7.5	5	2.5	0	-5	-10
				業務、管理、 照査技術者	a	a'	b	b'	c	d	e
					28	21	14	7	0	-14	-28
実施状況の 評価	品質管理 (2/2)	<p>●評価対象項目 (選択) (評定)</p> <p><input type="checkbox"/> 13. 現地踏査の実施に際し、貸与資料や設計図書に示す設計事項を照合して、調査対象項目を整理し、調査職員の承諾を得て実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> 14. 資料収集の実施に際し、貸与資料や設計図書に示す設計事項と照合して、資料収集対象項目を整理し、調査職員の承諾を得て実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> 15. 技術基準等がない項目の取り扱いが具体的に記述されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 16. 履行段階において、状況に応じた適切な対応を行い、もしくは提案がされている。</p> <p><input type="checkbox"/> 17. 構造等について、維持管理が容易となるよう詳細な検討がされている。</p> <p><input type="checkbox"/> 18. 構造及び維持管理の検討において、施設の長寿命化となる提案がされている。</p> <p><input type="checkbox"/> 19. 過年度からの打合せ経緯や成果を踏まえた成果となっている。</p> <p><input type="checkbox"/> 20. 当該現場の施工条件や環境特性などを的確に把握している。</p> <p><input type="checkbox"/> 21. 当該現場における施工上の留意点が、重要度や施工段階を考慮し的確に提案されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 22. 仮設計画が施工条件を的確に踏まえて提案されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 23. その他 [] (対象:管理、照査、担当技術者)</p> <p>●判断基準 ◎評定は1～23のうち 評価値が90%以上..... a 評価値が80%以上90%未満 a' 評価値が70%以上80%未満 b 評価値が60%以上70%未満 b' 評価値が60%未満..... c</p> <p>① 「評価対象項目」のうち、(選択)のチェック欄があるものは、選択項目として該当する場合にチェックし、評価対象の項目とする。その他は必須項目とする。 ② 必須項目と選択項目で選択した項目を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(.....)=該当項目数(.....)÷評価対象項目数(.....)</p>									

設計業務「概略・予備設計」業務名:

設計業務名(概略・予備設計)

[記入方法](選択)該当:レ、非該当:— (評価)評価:レ、非該当・非評価:— を選択する。

(調査員)5/7

考査項目	細別	選択区分	評価区分	業務、管理、 担当技術者	a	a'	b	b'	c	d	e
					4	3	2	1	0	—	—
実施状況の 評価	創意工夫	<p>●評価対象項目 (選択) (評定)</p> <p><input type="checkbox"/> 当該業務の特性を考慮しつつ、新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に関する提案がなされている。</p> <p><input type="checkbox"/> 検討課題と共に今後実施すべき検討事項・方針等が提案されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 品質管理のための照査体制を構築させ、有効的に機能している。</p> <p><input type="checkbox"/> ライフサイクルコストや新技術の活用など総合的かつ有効的なコスト削減の提案がなされている。</p> <p><input type="checkbox"/> 創意工夫、提案力等に係る特筆すべき事項がある。 具体記述 { }</p> <p>●判断基準 上記の項目のレ点の数により、1点から4点の加算評価とする。 ただし、特段の評価ができる場合は、レ点の数にとられず、評価する内容を総合的に判断して評価する。 (例えば、レ点の一つであっても、その内容が特に評価に値する場合は4点の加算評価も可)</p> <p>●評価点 項目数評価 <input type="text"/> 特段の評価(優先されます) <input type="text"/></p> <p>* 業務評定、管理技術者、担当技術者の評価に反映。</p>									

設計業務「概略・予備設計」 業務名:

設計業務名(概略・予備設計)

[記入方法](選択)該当:レ、非該当:— (評価)評価:レ、非該当・非評価:— を選択する。

(調査員)6/7

考査項目	細別	選択	評価	業務、管理、 担当技術者	a	a'	b	b'	c	d	e																
		区分	区分		6	—	3	—	0	-3	-6																
説明調整 能力の評価	説明調整 能力	<p>●評価対象項目 (選択) (評定)</p> <table border="1"> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>1. 疑義に対する質問や提案等が適切に行われた。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>2. 説明内容が事前に十分整理されており、打合せも円滑に行われた。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>3. 打合せ及び資料の説明において、論理的に容易に理解できる説明が行われた。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>4. 設計業務等を実施するための関係官公庁等への手続きを速やかに行っている。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>5. 発注者が行う関係官公庁等への手続きに際して、分かりやすく、説明しやすい資料等の作成が行われている。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>6. 関係官公庁等及び地元関係者との手続きや交渉状況が遅延なく報告されている。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>7. 発注者の指示による受注者が行うべき地元関係者への説明、交渉等において、誠意をもって適切な対応が図られている。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>8. その他 { _____ } (対象:管理、担当技術者)</td></tr> </table>								<input type="checkbox"/>	1. 疑義に対する質問や提案等が適切に行われた。	<input type="checkbox"/>	2. 説明内容が事前に十分整理されており、打合せも円滑に行われた。	<input type="checkbox"/>	3. 打合せ及び資料の説明において、論理的に容易に理解できる説明が行われた。	<input type="checkbox"/>	4. 設計業務等を実施するための関係官公庁等への手続きを速やかに行っている。	<input type="checkbox"/>	5. 発注者が行う関係官公庁等への手続きに際して、分かりやすく、説明しやすい資料等の作成が行われている。	<input type="checkbox"/>	6. 関係官公庁等及び地元関係者との手続きや交渉状況が遅延なく報告されている。	<input type="checkbox"/>	7. 発注者の指示による受注者が行うべき地元関係者への説明、交渉等において、誠意をもって適切な対応が図られている。	<input type="checkbox"/>	8. その他 { _____ } (対象:管理、担当技術者)	<input type="checkbox"/> 説明調整について、調査職員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 説明調整について、調査職員の文書による改善指示に従わなかった。
<input type="checkbox"/>	1. 疑義に対する質問や提案等が適切に行われた。																										
<input type="checkbox"/>	2. 説明内容が事前に十分整理されており、打合せも円滑に行われた。																										
<input type="checkbox"/>	3. 打合せ及び資料の説明において、論理的に容易に理解できる説明が行われた。																										
<input type="checkbox"/>	4. 設計業務等を実施するための関係官公庁等への手続きを速やかに行っている。																										
<input type="checkbox"/>	5. 発注者が行う関係官公庁等への手続きに際して、分かりやすく、説明しやすい資料等の作成が行われている。																										
<input type="checkbox"/>	6. 関係官公庁等及び地元関係者との手続きや交渉状況が遅延なく報告されている。																										
<input type="checkbox"/>	7. 発注者の指示による受注者が行うべき地元関係者への説明、交渉等において、誠意をもって適切な対応が図られている。																										
<input type="checkbox"/>	8. その他 { _____ } (対象:管理、担当技術者)																										
<p>●判断基準 ◎評定は1～8のうち 評価値が90%以上..... a 評価値が70%以上90%未満 b 評価値が70%未満..... c</p>																											
<p>① 「評価対象項目」のうち、(選択)のチェック欄があるものは、選択項目として該当する場合にチェックし、評価対象の項目とする。その他は必須項目とする。 ② 必須項目と選択項目で選択した項目を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値()=該当項目数()/評価対象項目数()</p>																											

設計業務「概略・予備設計」業務名:

設計業務名(概略・予備設計)

[記入方法](選択)該当:レ、非該当:一 (評価)評価:レ、非該当・非評価:一 を選択する。

(調査員)7/7

考査項目	細別	選択区分	評価区分	業務、管理、 担当技術者	a	a'	b	b'	c	d	e	
				照査技術者	a	a'	b	b'	c	d	e	
					10	7.5	5	2.5	0	-5	-10	
					12	9	6	3	0	-6	-12	
結果の評価	成果物の品質	<p>●評価対象項目 (選択) (評定)</p> <p><input type="checkbox"/> 1. 設計業務成果概要書は、業務全般の内容とそのポイントが的確に解説しとりまとめられている。</p> <p><input type="checkbox"/> 2. 設計計算書は、設計条件、出典根拠、計算プログラム、モデル図、アウトプットデータがわかりやすく整理されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 3. 設計図面は、特記仕様書に基づき、適切な縮尺、配置により必要事項が漏れなく記載されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 4. 数量計算書は、計算方法や計算手順が明確である。</p> <p><input type="checkbox"/> 5. 概算工事費は、適用する積算基準書に基づき構成され、採用する単価が妥当である。</p> <p><input type="checkbox"/> 6. 施工計画書は、工事実施に当たって必要な事項の基本的内容が記載されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 7. 現地踏査の結果が、写真や図面によりの確に整理されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 8. 数量計算書は、「土木工事数量算出要領集計表(案)」に基づき、工種別、区間別に取りまとめられている。</p> <p><input type="checkbox"/> 9. 設計図書にある検討項目、業務遂行段階での指示事項を漏れなく取りまとめられている。</p> <p><input type="checkbox"/> 10. その他 [] (対象:管理、担当技術者)</p>									<p><input type="checkbox"/> 成果物について、調査職員が文書で改善指示を行った。</p>	<p><input type="checkbox"/> 成果物について、調査職員の文書による改善指示に従わなかった。</p>
		<p>●判断基準 ◎評定は1～10のうち</p> <p>評価値が90%以上..... a</p> <p>評価値が80%以上90%未満..... a'</p> <p>評価値が70%以上80%未満..... b</p> <p>評価値が60%以上70%未満..... b'</p> <p>評価値が60%未満..... c</p>										
		<p>① 「評価対象項目」のうち、(選択)のチェック欄があるものは、選択項目として該当する場合にチェックし、評価対象の項目とする。その他は必須項目とする。</p> <p>② 必須項目と選択項目で選択した項目を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値()=該当項目数()/評価対象項目数()</p>										

設計業務「概略・予備設計」 業務名: **設計業務名(概略・予備設計)**

(記入方法)(選択)該当:レ、非該当:— (評価)評価:レ、非該当・非評価:— を選択する。

(主任調査員)1/3

考査項目	細別	選択区分	評価区分	業務、 管理技術者	a	a'	b	b'	c	d	e
					10	7.5	5	2.5	0	-5	-10
実施能力の 評価	実施体制と 執行計画	<p>●評価対象項目 (選択) (評定)</p> <p><input type="checkbox"/> 管理技術者は、優れた技術力をもって、業務の技術上の管理を適切に行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 管理技術者は、関連のある設計業務等の受注者と積極かつ主導的に協議を行い相互に協力し業務を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 業務計画書における実施方針は、優れた手法、技術もしくは創意工夫によるものである。</p> <p><input type="checkbox"/> 業務の効率化に関する具体的な提案がされている。</p> <p><input type="checkbox"/> 業務の実施体制において、支店・本社などの支援体制が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> その他 []</p> <p>●判断基準</p> <p>* 主任調査員は、調査員の意見を参考に発注業務全体を視野に入れた総括的な評価を行う。 (業務履行過程での日々の対応の評価は調査員が実施)</p> <p>* 評価にあたっては、評価対象項目のレ点の数だけにとらわれず、評価する内容を総合的に判断し評価する。 (例えば、レ点が1つであっても、その内容が特に評価に値する場合は「a」評価も可)</p> <p>* 業務執行上の過失として調査員細別評価項目においてdまたはe評価があった場合、d評価以下とし「その他」に理由を記載すること。</p> <p>●評価点</p> <p style="text-align: center;"><input type="text"/></p> <p>* 業務評定、管理技術者の評価に反映。</p>									

設計業務「概略・予備設計」 業務名: **設計業務名(概略・予備設計)**

(記入方法)(選択)該当:レ、非該当:— (評価)評価:レ、非該当・非評価:— を選択する。

(主任調査員)2/3

考査項目	細別	選択区分	評価区分	業務、		a	a'	b	b'	c	d	e
				管理技術者	担当技術者	20	15	10	7.5	0	—	—
						a	a'	b	b'	c	d	e
						25	19	12.5	7	0	—	—

実施状況 の評価	業務特性	<p>●評価対象項目 (選択) (評定)</p> <p>I 設計条件への対応</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr><td style="width: 5%;"></td><td>現場条件や環境条件などの制約条件が多く、その対応が特に評価できる。</td></tr> <tr><td></td><td>設計条件の設定において、高度な技術を要し、その対応が特に評価できる。</td></tr> <tr><td></td><td>設計条件の設定に当たり、地元、関係機関の意見聴取が必要であり、その対応が特に評価できる。</td></tr> <tr><td></td><td>関連する事業、工事に配慮する必要がある、その対応が特に評価できる。</td></tr> <tr><td></td><td>地元関係者への説明、交渉等の資料等に工夫が見られ、特に評価できる。</td></tr> <tr><td></td><td>その他 [業務箇所数が多くそれぞれの地区特性に配慮していた]</td></tr> </table> <p>II 高度な技術力への対応</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr><td style="width: 5%;"></td><td>設計成果の導きにおいて、多岐にわたる比較検討が必要であり、その対応が特に評価できる。</td></tr> <tr><td></td><td>委員会もしくは有識者の意見聴取が必要であり、その対応が特に評価できる。</td></tr> <tr><td></td><td>その他 []</td></tr> </table> <p>* 上記の対応事項1つ以上レ点がつけばb'評価以上とする。</p> <p>●評価点 <input style="width: 80px; height: 20px;" type="text"/></p> <p>* 業務評定、管理技術者の評価に反映。</p> <p>* 判断基準 上記該当項目を総合的に判断して評価する。</p> <p style="text-align: right;">●評価点 <input style="width: 80px; height: 20px;" type="text"/></p> <p style="text-align: right;">* 担当技術者の評価に反映。</p>											現場条件や環境条件などの制約条件が多く、その対応が特に評価できる。		設計条件の設定において、高度な技術を要し、その対応が特に評価できる。		設計条件の設定に当たり、地元、関係機関の意見聴取が必要であり、その対応が特に評価できる。		関連する事業、工事に配慮する必要がある、その対応が特に評価できる。		地元関係者への説明、交渉等の資料等に工夫が見られ、特に評価できる。		その他 [業務箇所数が多くそれぞれの地区特性に配慮していた]		設計成果の導きにおいて、多岐にわたる比較検討が必要であり、その対応が特に評価できる。		委員会もしくは有識者の意見聴取が必要であり、その対応が特に評価できる。		その他 []
	現場条件や環境条件などの制約条件が多く、その対応が特に評価できる。																												
	設計条件の設定において、高度な技術を要し、その対応が特に評価できる。																												
	設計条件の設定に当たり、地元、関係機関の意見聴取が必要であり、その対応が特に評価できる。																												
	関連する事業、工事に配慮する必要がある、その対応が特に評価できる。																												
	地元関係者への説明、交渉等の資料等に工夫が見られ、特に評価できる。																												
	その他 [業務箇所数が多くそれぞれの地区特性に配慮していた]																												
	設計成果の導きにおいて、多岐にわたる比較検討が必要であり、その対応が特に評価できる。																												
	委員会もしくは有識者の意見聴取が必要であり、その対応が特に評価できる。																												
	その他 []																												

設計業務「概略・予備設計」 業務名:

設計業務名(概略・予備設計)

[記入方法](選択)該当:レ、非該当:— (評価)評価:レ、非該当・非評価:— を選択する。

(主任調査員)3/3

考査項目	細別	選択区分	評価区分	業務、	a	a'	b	b'	c	d	e
				管理技術者	10	7.5	5	2.5	0	—	—
				担当技術者	a	a'	b	b'	c	d	e
				15	12	7.5	4	0	—	—	

取組姿勢	責任感・積極性・倫理観	<p>●評価対象項目 (選択) (評定)</p> <p><input type="text"/> 業務遂行にあつて、有用な提案が行われるなど取組への積極性・責任感に対して特に評価できるものがあつた。</p> <p><input type="text"/> 業務遂行段階において不明な点が生じた場合など、問い合わせや確認が迅速になされ、確認された事項を記録し関係者に共有を図るなど特に評価できるものがあつた。</p> <p><input type="text"/> 業務遂行中、新たに発生した課題に対して、社会全体として体制の拡充を図るなど、業務を完成させるにあたり特に評価できるものがあつた。</p> <p><input type="text"/> その他 []</p> <p>●判断基準 上記該当項目を総合的に判断して、a ~ c 評価を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> * 主任調査員は、調査員の意見を参考に発注業務を視野に入れた総括的な評価を行う。 (業務履行過程での日々の対応の評価は調査員が実施) * 評価にあつては、評価対象項目のレ点の数だけにとらわれず、評価する内容を総合的に判断し評価する。 (例えば、レ点が1つであっても、その内容が特に評価に値する場合は「a」評価も可) <p>●評価点 <input type="text"/></p> <ul style="list-style-type: none"> * 業務評定、管理技術者の評価に反映。 	<p>●評価点 <input type="text"/></p> <ul style="list-style-type: none"> * 担当技術者の評価に反映。
------	-------------	--	---

設計業務「概略・予備設計」 業務名:

設計業務名(概略・予備設計)

〔記入方法〕(選択)該当:レ、非該当:— (評価)評価:レ、非該当・非評価:— を選択する。

(検査監)1/3

考査項目	細別	選択 区分	評価 区分	業務、 管理技術者	a	a'	b	b'	c	d	e																		
					10	—	5	—	0	-5	-10																		
実施能力の 評価	実施体制と 執行計画	<p>●評価対象項目 (選択) (評定)</p> <table border="1"> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>1. 管理技術者は、照査結果の確認を行っている。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>2. 業務計画書が契約締結後速やかに提出されている。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>3. 業務計画書は、設計図書に定められた必要な事項を記載し業務内容に適した業務計画書が提出されている。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>4. 業務計画書における実施方針は、特記仕様書等の設計図書の項目を満足し指摘や修正がない。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>5. 業務計画書における実施方針は、本業務の目的な内容に基づき、図式等による工夫が見られ、かつ、内容がわかりやすく記載されている。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>6. 再委託に付した場合、書面により協力者との契約関係が明確であり、協力者に対して適切な指導管理を行い、かつ、委託先の成果物に対する照査を行っていることが書面で確認できる。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>7. 守秘義務について具体的な計画が業務計画書等に記載している。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>8. 個人情報等の管理に関する管理体制等が業務計画書等に記載している。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>9. その他 ()</td></tr> </table> <p>●判断基準 ◎評定は1～9のうち 評価値が90%以上..... a 評価値が70%以上90%未満 b 評価値が70%未満..... c</p>								<input type="checkbox"/>	1. 管理技術者は、照査結果の確認を行っている。	<input type="checkbox"/>	2. 業務計画書が契約締結後速やかに提出されている。	<input type="checkbox"/>	3. 業務計画書は、設計図書に定められた必要な事項を記載し業務内容に適した業務計画書が提出されている。	<input type="checkbox"/>	4. 業務計画書における実施方針は、特記仕様書等の設計図書の項目を満足し指摘や修正がない。	<input type="checkbox"/>	5. 業務計画書における実施方針は、本業務の目的な内容に基づき、図式等による工夫が見られ、かつ、内容がわかりやすく記載されている。	<input type="checkbox"/>	6. 再委託に付した場合、書面により協力者との契約関係が明確であり、協力者に対して適切な指導管理を行い、かつ、委託先の成果物に対する照査を行っていることが書面で確認できる。	<input type="checkbox"/>	7. 守秘義務について具体的な計画が業務計画書等に記載している。	<input type="checkbox"/>	8. 個人情報等の管理に関する管理体制等が業務計画書等に記載している。	<input type="checkbox"/>	9. その他 ()	<p><input type="checkbox"/> 実施体制及び執行計画について、調査職員が文書による改善指示を行った。</p>	<p><input type="checkbox"/> 実施体制及び執行計画について、調査職員の文書による改善指示に従わなかった。</p>
<input type="checkbox"/>	1. 管理技術者は、照査結果の確認を行っている。																												
<input type="checkbox"/>	2. 業務計画書が契約締結後速やかに提出されている。																												
<input type="checkbox"/>	3. 業務計画書は、設計図書に定められた必要な事項を記載し業務内容に適した業務計画書が提出されている。																												
<input type="checkbox"/>	4. 業務計画書における実施方針は、特記仕様書等の設計図書の項目を満足し指摘や修正がない。																												
<input type="checkbox"/>	5. 業務計画書における実施方針は、本業務の目的な内容に基づき、図式等による工夫が見られ、かつ、内容がわかりやすく記載されている。																												
<input type="checkbox"/>	6. 再委託に付した場合、書面により協力者との契約関係が明確であり、協力者に対して適切な指導管理を行い、かつ、委託先の成果物に対する照査を行っていることが書面で確認できる。																												
<input type="checkbox"/>	7. 守秘義務について具体的な計画が業務計画書等に記載している。																												
<input type="checkbox"/>	8. 個人情報等の管理に関する管理体制等が業務計画書等に記載している。																												
<input type="checkbox"/>	9. その他 ()																												
<p>① 「評価対象項目」のうち、(選択)のチェック欄があるものは、選択項目として該当する場合にチェックし、評価対象の項目とする。その他は必須項目とする。 ② 必須項目と選択項目で選択した項目を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値()=該当項目数()/評価対象項目数()</p>																													

設計業務「概略・予備設計」 業務名: **設計業務名(概略・予備設計)**

[記入方法](選択)該当:レ、非該当:— (評価)評価:レ、非該当・非評価:— を選択する。

(検査監)2/3

審査項目	細別	選択区分	評価区分	業務、 管理技術者	a	a'	b	b'	c	d	e										
				担当技術者	20	15	10	5	0	-10	-20										
				照査技術者	a	a'	b	b'	c	d	e										
					12	9	6	3	0	-6	-12										
実施状況の 評価	品質管理	<p>●評価対象項目 (選択) (評定)</p> <p>1. 設計図書の内容を十分点検している。</p> <p>2. 照査技術者は、照査計画を作成し、照査に関する事項を定め、業務計画書に記載している。</p> <p>3. 照査技術者は、業務期間をとおして適切に照査を実施している。</p> <p>4. 照査技術者は、業務完了に伴って照査結果を照査報告書にとりまとめ、照査技術者捺印のうえ管理技術者に提出している。</p> <p>5. 品質確保のための会社独自の照査体制が確立され、その体制で照査を行ったことが確認できる。</p> <p>6. 品質管理のためのシステムが構築されており、かつ、成果への反映について確認できる。 (ISO9001等の認証取得と成果への反映が確認される場合)</p> <p>7. 設計エラーが無いよう、設計点検シートが作成され、シートに工夫が見られ内容も適切である。</p> <p>8. 現場発生材の発生抑制や利活用について検討され、成果に反映されている。</p> <p>9. 最適な施工計画の立案等により、コスト縮減が可能となる成果が得られている。</p> <p>10. 「業務計画書」における「成果物の品質を確保するための計画」に記述された内容が適切であり、かつ、当該業務の品質の管理に繋がっている。</p> <p>11. 最適な施工計画の立案、新技術、新工法の採用等により工期短縮が可能となる成果が得られている。</p> <p>12. その他 { } (対象:管理、照査、担当技術者)</p> <p>●判断基準 ◎評定は1～12のうち</p> <p>評価値が90%以上..... a</p> <p>評価値が80%以上90%未満 a'</p> <p>評価値が70%以上80%未満 b</p> <p>評価値が60%以上70%未満 b'</p> <p>評価値が60%未満..... c</p>									品質管理について、調査職員が文書で改善指示を行った。	品質管理について、調査職員の文書による改善指示に従わなかった。									
											<p>① 「評価対象項目」のうち、(選択)のチェック欄があるものは、選択項目として該当する場合にチェックし、評価対象の項目とする。その他は必須項目とする。</p> <p>② 必須項目と選択項目で選択した項目を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値()=該当項目数()/評価対象項目数()</p>										

設計業務「概略・予備設計」 業務名: **設計業務名(概略・予備設計)**

[記入方法](選択)該当:レ、非該当:一 (評価)評価:レ、非該当・非評価:一 を選択する。

(検査監)3/3

考査項目	細別	選択区分	評価区分	業務、管理、担当技術者	a	a'	b	b'	c	d	e	
				照査技術者	a	a'	b	b'	c	d	e	
					20	15	10	5	0	-10	-20	
					28	21	14	7	0	-14	-28	
結果の評価	成果物の品質	<p>●評価対象項目 (選択) (評定)</p> <p>1. 現地条件、特区性を踏まえた適切な仮設計画、施工方法等が施工計画書に的確に記載されている。</p> <p>2. 現地踏査の結果より判明した設計上対応が必要な事項についての対策が記載されている。</p> <p>3. 現場での施工における技術的ポイントが別途、引き継ぎ事項として整理されている。</p> <p>4. 設計図書に定められた項目及び指示事項が漏れなく整理されている。</p> <p>5. 業務遂行段階での指示事項が漏れなく整理されている。</p> <p>6. エコマテリアルの使用をはじめ、現場発生材の積極的な活用を検討し、調査職員と協議のうえ、設計に反映させている。</p> <p>7. グリーン購入法に基づき、物品仕様の検討にあたって環境への負荷が少ない環境物品の採用をしている。</p> <p>8. 全体的な構成や説明の流れが業務の目的と成果への導きとして適切に取りまとめられている。</p> <p>9. 個々の説明において、図や表を活用するなどわかりやすい説明となっている。</p> <p>10. 活用した技術基準や文献等の出典先が、それぞれの成果に記載され、わかりやすい整理がされている。</p> <p>11. コスト削減の着目点、留意事項等において、詳細設計に向けた有益な提案がされている。</p> <p>12. 有用な新技術・新工法の検討がされ、施工品質向上を図る提案がされている。</p> <p>13. その他 [] (対象:管理、照査、担当技術者)</p> <p>●判断基準 ◎評定は1～13のうち</p> <p>評価値が90%以上..... a</p> <p>評価値が80%以上90%未満..... a'</p> <p>評価値が70%以上80%未満..... b</p> <p>評価値が60%以上70%未満..... b'</p> <p>評価値が60%未満..... c</p>									<p>成果物について、調査職員が文書で改善指示を行った。</p>	<p>成果物について、調査職員の文書による改善指示に従わなかった。</p>
<p>① 「評価対象項目」のうち、(選択)のチェック欄があるものは、選択項目として該当する場合にチェックし、評価対象の項目とする。その他は必須項目とする。</p> <p>② 必須項目と選択項目で選択した項目を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値()=該当項目数()/評価対象項目数()</p>												

評定点集計表

(5) 設計業務(概略・予備設計)

																	業務名	設計業務名(概略・予備設計)									
考查項目	細別	調査員							主任調査員							検査監						細別評定点(注2)					
		a	a'	b	b'	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e	評価点	基礎点	評定点 / 配点	評定率	
プロセス評価	実施能力の評価	5.0		2.5		0.0	-2.5	-5.0	10.0	7.5	5.0	2.5	0.0	-5.0	-10.0	10.0		5.0		0.0	-5.0	-10.0		12.0	/ 20	0%	
	実施状況	執行管理	5.0		2.5		0.0	-2.5	-5.0																3.0	/ 5	0%
		品質管理	10.0	7.5	5.0	2.5	0.0	-5.0	-10.0								10.0	7.5	5.0	2.5	0.0	-5.0	-10.0		12.0	/ 20	0%
		業務特性								20.0	15.0	10.0	7.5	0.0											6.0	/ 10	0%
		創意工夫	4.0	3.0	2.0	1.0	0.0																		2.4	/ 4	0%
	説明調整能力の評価	6.0		3.0		0.0	-3.0	-6.0																3.6	/ 6	0%	
	取組姿勢	責任感・積極性・倫理観								10.0	7.5	5.0	2.5	0.0											3.0	/ 5	0%
結果の評価	成果物の品質	10.0	7.5	5.0	2.5	0.0	-5.0	-10.0								20.0	15.0	10.0	5.0	0.0	-10.0	-20.0		18.0	/ 30	0%	
評定者別評価点	①																					60.0	100				
評定者別基礎点	②	60.0																									
評定者別評定点 (③=①+②)		④							⑤							⑥											
業務評定点(注3)	⑦ = (④*0.4+⑤*0.2+⑥*0.4)																								/ 100		
⑧事故等による減点(業務遂行段階を対象とする)																											
⑨成果物に、受注者の責任に起因する契約不適合が存在し、契約図書に記された手続に従い、修補又は損害賠償が実施された場合の減点(軽微なミスの修正を除く)																											
⑩その他(低入札調査虚偽説明等)																											
総合評定点の算定		総合評定点⑪=⑦+⑧+⑨+⑩																									

参考

(5) 設計業務(概略・予備設計)

(技術者評定) (注2)

考查項目	細別	管理(主任)技術者		担当技術者		照査技術者		
		基礎点	評定点 / 配点	基礎点	評定点 / 配点	基礎点	評定点 / 配点	
プロセス評価	実施能力の評価	12.0	/ 20	3.0	/ 5			
	実施状況	執行管理	3.0	/ 5	3.0	/ 5		
		品質管理	12.0	/ 20	18.0	/ 30	30.0	/ 50
		業務特性	6.0	/ 10	7.5	/ 12.5		
		創意工夫	2.4	/ 4	2.4	/ 4		
	説明調整能力の評価	3.6	/ 6	3.6	/ 6			
	取組姿勢	3.0	/ 5	4.5	/ 7.5			
結果の評価	成果物の品質	18.0	/ 30	18.0	/ 30	30.0	/ 50	
小計		60.0	/ 100	60.0	/ 100	60.0	100	
算定式		基礎点 +①×0.4 +④×0.2 +⑦×0.4		基礎点 +②×0.4 +⑤×0.2 +⑧×0.4		基礎点 +③×0.5 +⑨×0.5		
技術者評定点		/ 100		/ 100		/ 100		
		注) 1. 「担当技術者」はそれぞれ8人までとする。 2. 各評価項目の評定点は、少数第二位を四捨五入して表示している。 3. 「⑦」「⑧」「⑨」は、少数第一位を四捨五入し整数とする。						

10.採点表

(6)設計業務「詳細設計」

設計業務「詳細設計」 業務名:

設計業務名(詳細設計)

[記入方法] 評価対象項目について、該当の場合「レ」、非該当項目の場合「一」を選択する。

(調査員) 1/7

考査項目	細別	選択	評価	業務、管理、 担当技術者	a	a'	b	b'	c	d	e																			
		区分	区分		5	—	2.5	—	0	-2.5	-5																			
実施能力の 評価	実施体制と 執行計画	<p>●評価対象項目 (選択) (評定)</p> <table border="1"> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>1. 業務に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されている。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>2. 特記仕様書等に示された当該業務と関連する他の業務、事業が理解されている。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>3. 管理技術者は、契約図書等に基づき、業務の技術上の管理を適切に行っている。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>4. 担当技術者は、設計図書に基づき、適正に業務を実施している。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>5. 担当技術者は、優れた技術力や創意工夫をもって、業務の成果に貢献している。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>6. 業務の実施方針における検討方法は、本業務の目的を十分理解し、成果を得るための的確な手順、手法であり、他の手本となすべき優れたものである。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>7. 業務の実施体制は、業務内容に応じた適切な人員配置であり、業務の停滞や手戻りを生じさせず完了させた。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>8. 業務実施段階で判明した重要な事実等を速やかに変更業務計画書に反映し提出されている。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>9. その他 { _____ } (対象:管理、担当技術者)</td></tr> </table>									<input type="checkbox"/>	1. 業務に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されている。	<input type="checkbox"/>	2. 特記仕様書等に示された当該業務と関連する他の業務、事業が理解されている。	<input type="checkbox"/>	3. 管理技術者は、契約図書等に基づき、業務の技術上の管理を適切に行っている。	<input type="checkbox"/>	4. 担当技術者は、設計図書に基づき、適正に業務を実施している。	<input type="checkbox"/>	5. 担当技術者は、優れた技術力や創意工夫をもって、業務の成果に貢献している。	<input type="checkbox"/>	6. 業務の実施方針における検討方法は、本業務の目的を十分理解し、成果を得るための的確な手順、手法であり、他の手本となすべき優れたものである。	<input type="checkbox"/>	7. 業務の実施体制は、業務内容に応じた適切な人員配置であり、業務の停滞や手戻りを生じさせず完了させた。	<input type="checkbox"/>	8. 業務実施段階で判明した重要な事実等を速やかに変更業務計画書に反映し提出されている。	<input type="checkbox"/>	9. その他 { _____ } (対象:管理、担当技術者)	<input type="checkbox"/> 実施体制及び執行計画について、調査職員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 実施体制及び執行計画について、調査職員の文書による改善指示に従わなかった。
		<input type="checkbox"/>	1. 業務に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されている。																											
<input type="checkbox"/>	2. 特記仕様書等に示された当該業務と関連する他の業務、事業が理解されている。																													
<input type="checkbox"/>	3. 管理技術者は、契約図書等に基づき、業務の技術上の管理を適切に行っている。																													
<input type="checkbox"/>	4. 担当技術者は、設計図書に基づき、適正に業務を実施している。																													
<input type="checkbox"/>	5. 担当技術者は、優れた技術力や創意工夫をもって、業務の成果に貢献している。																													
<input type="checkbox"/>	6. 業務の実施方針における検討方法は、本業務の目的を十分理解し、成果を得るための的確な手順、手法であり、他の手本となすべき優れたものである。																													
<input type="checkbox"/>	7. 業務の実施体制は、業務内容に応じた適切な人員配置であり、業務の停滞や手戻りを生じさせず完了させた。																													
<input type="checkbox"/>	8. 業務実施段階で判明した重要な事実等を速やかに変更業務計画書に反映し提出されている。																													
<input type="checkbox"/>	9. その他 { _____ } (対象:管理、担当技術者)																													
<p>●判断基準 ◎評定は1～9のうち</p> <p>評価値が90%以上..... a</p> <p>評価値が70%以上90%未満 b</p> <p>評価値が70%未満..... c</p>																														
<p>① 「評価対象項目」のうち、(選択)のチェック欄があるものは、選択項目として該当する場合にチェックし、評価対象の項目とする。その他は必須項目とする。</p> <p>② 必須項目と選択項目で選択した項目を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(.....)=該当項目数(.....)/評価対象項目数(.....)</p>																														

設計業務「詳細設計」 業務名:

設計業務名(詳細設計)

(記入方法)評価対象項目について、該当の場合「レ」、非該当項目の場合「一」を選択する。

(調査員)2/7

考査項目	細別	選択区分	評価区分	業務、管理、担当技術者	a	a'	b	b'	c	d	e																																
					5	—	2.5	—	0	-2.5	-5																																
実施状況の 評価	執行管理	<p>●評価対象項目 (選択) (評定)</p> <table border="1"> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>1. 業務工程表は、契約締結後、すみやかに提出されている。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>2. 契約締結後、すみやかに設計業務等に着手している。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>3. TECRISへの登録申請を調査職員の確認を受けた上ですみやかに行っている。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>4. 調査職員と連絡を密にとり、円滑な業務の実施に努めている。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>5. 調査職員の指示事項に迅速に対応している。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>6. 打合せにおいて、業務の課題とその解決策の提案が優れている。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>7. 打合せにおいて、発注者が判断できる適切な資料の提示・提出がなされている。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>8. 打合せ記録簿は、必要事項が簡潔に整理されており、かつ、速やかに提出されている。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>9. 業務計画書の業務工程(表)は、クリティカルポイントが明確にされている。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>10. 業務の進捗を図るための工夫がなされている。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>11. 業務計画書に安全管理に係る項目があり、適切な内容の記述がある。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>12. 第三者の土地等への立ち入りにあたって、トラブルの発生が無いように適切な対応を行っている。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>13. 屋外作業において、第三者の安全確保に努めている。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>14. 屋外作業において、事故が発生しないよう作業員等に安全教育の徹底を図り、指導・監督に努めている。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>15. 休日、夜間に屋外作業を行う場合は、事前に理由を付した書面を調査職員に提出している。</td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>16. その他 <input type="text"/> (対象:管理、担当技術者)</td></tr> </table> <p>●判断基準 ◎評定は1～16のうち 評価値が90%以上..... a 評価値が70%以上90%未満..... b 評価値が70%未満..... c</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>① 「評価対象項目」のうち、(選択)のチェック欄があるものは、選択項目として該当する場合にチェックし、評価対象の項目とする。その他は必須項目とする。 ② 必須項目と選択項目で選択した項目を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(.....)÷該当項目数(.....)÷評価対象項目数(.....)</p> </div>								<input type="checkbox"/>	1. 業務工程表は、契約締結後、すみやかに提出されている。	<input type="checkbox"/>	2. 契約締結後、すみやかに設計業務等に着手している。	<input type="checkbox"/>	3. TECRISへの登録申請を調査職員の確認を受けた上ですみやかに行っている。	<input type="checkbox"/>	4. 調査職員と連絡を密にとり、円滑な業務の実施に努めている。	<input type="checkbox"/>	5. 調査職員の指示事項に迅速に対応している。	<input type="checkbox"/>	6. 打合せにおいて、業務の課題とその解決策の提案が優れている。	<input type="checkbox"/>	7. 打合せにおいて、発注者が判断できる適切な資料の提示・提出がなされている。	<input type="checkbox"/>	8. 打合せ記録簿は、必要事項が簡潔に整理されており、かつ、速やかに提出されている。	<input type="checkbox"/>	9. 業務計画書の業務工程(表)は、クリティカルポイントが明確にされている。	<input type="checkbox"/>	10. 業務の進捗を図るための工夫がなされている。	<input type="checkbox"/>	11. 業務計画書に安全管理に係る項目があり、適切な内容の記述がある。	<input type="checkbox"/>	12. 第三者の土地等への立ち入りにあたって、トラブルの発生が無いように適切な対応を行っている。	<input type="checkbox"/>	13. 屋外作業において、第三者の安全確保に努めている。	<input type="checkbox"/>	14. 屋外作業において、事故が発生しないよう作業員等に安全教育の徹底を図り、指導・監督に努めている。	<input type="checkbox"/>	15. 休日、夜間に屋外作業を行う場合は、事前に理由を付した書面を調査職員に提出している。	<input type="checkbox"/>	16. その他 <input type="text"/> (対象:管理、担当技術者)	<input type="checkbox"/> 執行管理について、調査職員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 執行管理について、調査職員の文書による改善指示に従わなかった。
<input type="checkbox"/>	1. 業務工程表は、契約締結後、すみやかに提出されている。																																										
<input type="checkbox"/>	2. 契約締結後、すみやかに設計業務等に着手している。																																										
<input type="checkbox"/>	3. TECRISへの登録申請を調査職員の確認を受けた上ですみやかに行っている。																																										
<input type="checkbox"/>	4. 調査職員と連絡を密にとり、円滑な業務の実施に努めている。																																										
<input type="checkbox"/>	5. 調査職員の指示事項に迅速に対応している。																																										
<input type="checkbox"/>	6. 打合せにおいて、業務の課題とその解決策の提案が優れている。																																										
<input type="checkbox"/>	7. 打合せにおいて、発注者が判断できる適切な資料の提示・提出がなされている。																																										
<input type="checkbox"/>	8. 打合せ記録簿は、必要事項が簡潔に整理されており、かつ、速やかに提出されている。																																										
<input type="checkbox"/>	9. 業務計画書の業務工程(表)は、クリティカルポイントが明確にされている。																																										
<input type="checkbox"/>	10. 業務の進捗を図るための工夫がなされている。																																										
<input type="checkbox"/>	11. 業務計画書に安全管理に係る項目があり、適切な内容の記述がある。																																										
<input type="checkbox"/>	12. 第三者の土地等への立ち入りにあたって、トラブルの発生が無いように適切な対応を行っている。																																										
<input type="checkbox"/>	13. 屋外作業において、第三者の安全確保に努めている。																																										
<input type="checkbox"/>	14. 屋外作業において、事故が発生しないよう作業員等に安全教育の徹底を図り、指導・監督に努めている。																																										
<input type="checkbox"/>	15. 休日、夜間に屋外作業を行う場合は、事前に理由を付した書面を調査職員に提出している。																																										
<input type="checkbox"/>	16. その他 <input type="text"/> (対象:管理、担当技術者)																																										

設計業務「詳細設計」 業務名:

設計業務名(詳細設計)

(記入方法)評価対象項目について、該当の場合「レ」、非該当項目の場合「一」を選択する。

(調査員)3/7

考査項目	細別	選択区分	評価区分	業務、管理、 担当技術者	a	a'	b	b'	c	d	e
				照査技術者	a	a'	b	b'	c	d	e
					10	7.5	5	2.5	0	-5	-10
					28	21	14	7	0	-14	-28
実施状況の 評価	品質管理 (1/2)	<p>●評価対象項目 (選択) (評定)</p> <p><input type="checkbox"/> 1. 照査計画において、発注者から指摘がなかった。</p> <p><input type="checkbox"/> 2. 照査技術者は、業務の各照査段階において自身での照査を行い、照査後に発注者からの指摘がなかった。</p> <p><input type="checkbox"/> 3. 基本条件の設定に対し、管理技術者が現地状況等の基本情報を収集して把握しているかの確認を行い、その内容が適切であるかについて照査が行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> 4. 埋設物、支障物件、周辺施設との近接等、施工条件が反映されているかの照査が適正に行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> 5. 設計方針及び設計手法が適切であるかの照査が適正に行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> 6. 設計計算書、設計図、数量の正確性、適切性及び整合性に着目し照査が適正に行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> 7. 受取対象物の照査のみならず、仮設工及びコスト縮減、建設副産物対策の妥当性についても十分な照査が適正に行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> 8. 現場条件に対応した施工方法を複数提案し、総合的な判断に基づき決定されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 9. 資料の提出時に、転記・計算ミスがなく内容のチェックを行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 10. 業務の実施に当たり、最新の技術基準及び参考図書並びに特記仕様書に基づき実施している。使用にあたって、事前に調査職員の承諾を得ている。</p> <p><input type="checkbox"/> 11. 業務の実施に当たり、設計図書に定める技術基準等について、十分に理解した上で適用している。</p> <p><input type="checkbox"/> 12. 設計業務等の実施に当たり、現地踏査を行い設計等に必要な現地の状況を把握している。</p>				<p><input type="checkbox"/> 品質管理について、調査職員が文書で改善指示を行った。</p>	<p><input type="checkbox"/> 品質管理について、調査職員の文書による改善指示に従わなかった。</p>				

設計業務「詳細設計」 業務名:

設計業務名(詳細設計)

(記入方法)評価対象項目について、該当の場合「レ」、非該当項目の場合「一」を選択する。

(調査員)4/7

考 査 項 目	細 別	選 択 区 分	評 価 区 分	業務、管理、	a	a'	b	b'	c	d	e
				担当技術者	10	7.5	5	2.5	0	-5	-10
考 査 項 目	細 別	選 択 区 分	評 価 区 分	照査技術者	a	a'	b	b'	c	d	e
					28	21	14	7	0	-14	-28
実施状況の 評価	品質管理 (2/2)	<p>●評価対象項目 (選択) (評定)</p> <p><input type="checkbox"/> 13. 現地踏査の実施に際し、貸与資料や設計図書に示す設計事項を照合して、調査対象項目を整理し、調査職員の承諾を得て実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> 14. 資料収集の実施に際し、貸与資料や設計図書に示す設計事項と照合して、資料収集対象項目を整理し、調査職員の承諾を得て実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> 15. 技術基準等がない項目の取り扱いが具体的に記述されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 16. 履行段階において、状況に応じた適切な対応を行い、もしくは提案がされている。</p> <p><input type="checkbox"/> 17. 構造等について、維持管理が容易となるよう詳細な検討がされている。</p> <p><input type="checkbox"/> 18. 構造及び維持管理の検討において、施設の長寿命化となる提案がされている。</p> <p><input type="checkbox"/> 19. 過年度からの打合せ経緯や成果を踏まえた成果となっている。</p> <p><input type="checkbox"/> 20. 当該現場の施工条件や環境特性などを的確に把握している。</p> <p><input type="checkbox"/> 21. 当該現場における施工上の留意点が、重要度や施工段階を考慮し的確に提案されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 22. 仮設計画が施工条件を的確に踏まえて提案されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 23. その他 [] (対象:管理、照査、担当技術者)</p> <p>●判断基準 ◎評定は1～23のうち 評価値が90%以上..... a 評価値が80%以上90%未満 a' 評価値が70%以上80%未満 b 評価値が60%以上70%未満 b' 評価値が60%未満..... c</p> <p>① 「評価対象項目」のうち、(選択)のチェック欄があるものは、選択項目として該当する場合にチェックし、評価対象の項目とする。その他は必須項目とする。 ② 必須項目と選択項目で選択した項目を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(.....)=該当項目数(.....)/評価対象項目数(.....)</p>									

設計業務「詳細設計」 業務名:

設計業務名(詳細設計)

[記入方法] 評価対象項目について、該当の場合「レ」、非該当項目の場合「一」を選択する。

(調査員) 5/7

考査項目	細別	選択区分	評価区分	業務、管理、担当技術者	a	a'	b	b'	c	d	e
					4	3	2	1	0	—	—
実施状況の評価	創意工夫	<p>●評価対象項目 (選択) (評定)</p> <p><input type="checkbox"/> 当該業務の特性を考慮しつつ、新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に関する提案がなされている。</p> <p><input type="checkbox"/> 検討課題と共に今後実施すべき検討事項・方針等が提案されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 品質管理のための照査体制を構築させ、有効的に機能している。</p> <p><input type="checkbox"/> ライフサイクルコストや新技術の活用など総合的かつ有効的なコスト削減の提案がなされている。</p> <p><input type="checkbox"/> 創意工夫、提案力等に係る特筆すべき事項がある。 具体記述 { _____ }</p> <p>●判断基準 上記の項目のレ点の数により、1点から4点の加算評価とする。 ※ ただし、特段の評価ができる場合は、レ点の数にとらわれず、評価する内容を総合的に判断して評価する。 (例えば、レ点の一つであっても、その内容が特に評価に値する場合は4点の加算評価も可)</p> <p>●評価点 項目数評価 <input type="text"/> 特段の評価 <input type="text"/></p> <p>* 業務評定、管理技術者、担当技術者の評価に反映。</p>									

設計業務「詳細設計」業務名:

設計業務名(詳細設計)

(記入方法)評価対象項目について、該当の場合「レ」、非該当項目の場合「一」を選択する。

(調査員)6/7

考査項目	細別	選択区分	評価区分	業務、管理、担当技術者	a	a'	b	b'	c	d	e
					6	—	3	—	0	-3	-6
説明調整能力の評価	説明調整能力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<p>●評価対象項目 (選択) (評定)</p> <p>1. 疑義に対する質問や提案等が適切に行われた。</p> <p>2. 説明内容が事前に十分整理されており、打合せも円滑に行われた。</p> <p>3. 打合せ及び資料の説明において、論理的で容易に理解できる説明が行われた。</p> <p>4. 設計業務等を実施するための関係官公庁等への手続きを速やかに行っている。</p> <p>5. 発注者が行う関係官公庁等への手続きに際して、分かりやすく、説明しやすい資料等の作成が行われている。</p> <p>6. 関係官公庁等及び地元関係者との手続きや交渉状況が遅滞なく報告されている。</p> <p>7. 発注者の指示による受注者が行うべき地元関係者への説明、交渉等において、誠意をもって適切な対応が図られている。</p> <p>8. その他 [_____] (対象:管理、担当技術者)</p>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	説明調整について、調査職員が文書で改善指示を行った。	説明調整について、調査職員の文書による改善指示に従わなかった。
<p>●判断基準</p> <p>◎評定は1～8のうち</p> <p>評価値が90%以上..... a</p> <p>評価値が70%以上90%未満..... b</p> <p>評価値が70%未満..... c</p>					<p>① 「評価対象項目」のうち、(選択)のチェック欄があるものは、選択項目として該当する場合にチェックし、評価対象の項目とする。その他は必須項目とする。</p> <p>② 必須項目と選択項目で選択した項目を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(.....)=該当項目数(.....)/評価対象項目数(.....)</p>						

設計業務「詳細設計」 業務名:

設計業務名(詳細設計)

(記入方法) 評価対象項目について、該当の場合「レ」、非該当項目の場合「一」を選択する。

(調査員) 7/7

考査項目	細別	選択区分	評価区分	業務、管理、	a	a'	b	b'	c	d	e	
				担当技術者	10	7.5	5	2.5	0	-5	-10	
				照査技術者	a	a'	b	b'	c	d	e	
					12	9	6	3	0	-6	-12	
結果の評価	成果物の品質	<p>●評価対象項目 (選択) (評定)</p> <p><input type="checkbox"/> 1. 設計業務成果概要書は、業務全般の内容とそのポイントが的確に解説しとりまとめられている。</p> <p><input type="checkbox"/> 2. 設計計算書は、設計条件、出典根拠、計算プログラム、モデル図、アウトプットデータがわかりやすく整理されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 3. 設計図面は、特記仕様書に基づき、適切な縮尺、配置により必要事項が漏れなく記載されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 4. 数量計算書は、計算方法や計算手順が明確である。</p> <p><input type="checkbox"/> 5. 概算工事費は、適用する積算基準書に基づき構成され、採用する単価が妥当である。</p> <p><input type="checkbox"/> 6. 施工計画書は、工事実施に当たって必要な事項の基本的内容が記載されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 7. 現地踏査の結果が、写真や図面によりの確に整理されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 8. 数量計算書は、「土木工事数量算出要領集計表(案)」に基づき、工種別、区間別に取りまとめられている。</p> <p><input type="checkbox"/> 9. 設計図書にある検討項目、業務遂行段階での指示事項を漏れなくとりまとめられている。</p> <p><input type="checkbox"/> 10. その他 { }</p>									<p><input type="checkbox"/> 成果物について、調査職員が文書で改善指示を行った。</p>	<p><input type="checkbox"/> 成果物について、調査職員の文書による改善指示に従わなかった。</p>
		<p>●判断基準 ◎評定は1～10のうち</p> <p>評価値が90%以上..... a</p> <p>評価値が80%以上90%未満 a'</p> <p>評価値が70%以上80%未満 b</p> <p>評価値が60%以上70%未満 b'</p> <p>評価値が60%未満..... c</p>										
<p>① 「評価対象項目」のうち、(選択)のチェック欄があるものは、選択項目として該当する場合にチェックし、評価対象の項目とする。その他は必須項目とする。</p> <p>② 必須項目と選択項目で選択した項目を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(.....)=該当項目数(.....)/評価対象項目数(.....)</p>												

設計業務「詳細設計」 業務名:

設計業務名(詳細設計)

[記入方法] 評価対象項目について、該当の場合「レ」、非該当項目の場合「一」を選択する。

評価点を選択する。

(主任調査員)1/3

考査項目	細別	選択区分	評価区分	業務、 管理技術者	a	a'	b	b'	c	d	e
					10	7.5	5	2.5	0	-5	-10
実施能力の 評価	実施体制と 執行計画	<p>●評価対象項目 (選択) (評定)</p> <p><input type="checkbox"/> 管理技術者は、優れた技術力をもって、業務の技術上の管理を適切に行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 管理技術者は、関連のある設計業務等の受注者と積極かつ主導的に協議を行い相互に協力し業務を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 業務計画書における実施方針は、優れた手法、技術もしくは創意工夫によるものである。</p> <p><input type="checkbox"/> 業務の効率化に関する具体的な提案がされている。</p> <p><input type="checkbox"/> 業務の実施体制において、支店・本社などの支援体制が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> その他 []</p> <p>●判断基準</p> <p>* 主任調査員は、調査員の意見を参考に発注業務全体を視野に入れた総括的な評価を行う。 (業務履行過程での日々の対応の評価は調査員が実施)</p> <p>* 評価にあたっては、評価対象項目のレ点の数だけにとられず、評価する内容を総合的に判断し評価する。 (例えば、レ点が1つであっても、その内容が特に評価に値する場合は「a」評価も可)</p> <p>* 業務執行上の過失として調査員細別評価項目においてdまたはe評価があった場合、d評価以下とし「その他」に理由を記載すること。</p> <p>●評価点</p> <p><input type="text"/></p> <p>* 業務評定、管理技術者の評価に反映。</p>									

設計業務「詳細設計」 業務名:

設計業務名(詳細設計)

[記入方法] 評価対象項目について、該当の場合「レ」、非該当項目の場合「一」を選択する。

評価点を選択する。

(主任調査員)2/3

考査項目	細別	選択区分	評価区分	業務、	a	a'	b	b'	c	d	e
				管理技術者	20	15	10	7.5	0	—	—
				担当技術者	a	a'	b	b'	c	d	e
				25	19	12.5	7	0	—	—	

実施状況 の評価	業務特性	<p>●評価対象項目 (選択) (評定)</p> <p>I 設計条件への対応</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr><td style="width: 5%;"></td><td>現場条件や環境条件などの制約条件が多く、その対応が特に評価できる。</td></tr> <tr><td></td><td>設計条件の設定において、高度な技術を要し、その対応が特に評価できる。</td></tr> <tr><td></td><td>設計条件の設定に当たり、地元、関係機関の意見聴取が必要であり、その対応が特に評価できる。</td></tr> <tr><td></td><td>関連する事業、工事に配慮する必要がある、その対応が特に評価できる。</td></tr> <tr><td></td><td>地元関係者への説明、交渉等の資料等に工夫が見られ、特に評価できる。</td></tr> <tr><td></td><td>その他 []</td></tr> </table> <p>II 高度な技術力への対応</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr><td style="width: 5%;"></td><td>設計成果の導きにおいて、多岐にわたる比較検討が必要であり、その対応が特に評価できる。</td></tr> <tr><td></td><td>委員会もしくは有識者の意見聴取が必要であり、その対応が特に評価できる。</td></tr> <tr><td></td><td>その他 []</td></tr> </table> <p style="text-align: center;">* 上記の対応事項1つ以上レ点がつけばb'評価以上とする。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>●評価点</p> <div style="border: 1px solid black; width: 80px; height: 20px; margin: 5px auto;"></div> <p>* 業務評定、管理(主任)技術者の評価に反映。</p> <p>* 判断基準 上記該当項目を総合的に判断して評価する。</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>●評価点</p> <div style="border: 1px solid black; width: 80px; height: 20px; margin: 5px auto;"></div> <p>* 担当技術者の評価に反映。</p> </div> </div>											現場条件や環境条件などの制約条件が多く、その対応が特に評価できる。		設計条件の設定において、高度な技術を要し、その対応が特に評価できる。		設計条件の設定に当たり、地元、関係機関の意見聴取が必要であり、その対応が特に評価できる。		関連する事業、工事に配慮する必要がある、その対応が特に評価できる。		地元関係者への説明、交渉等の資料等に工夫が見られ、特に評価できる。		その他 []		設計成果の導きにおいて、多岐にわたる比較検討が必要であり、その対応が特に評価できる。		委員会もしくは有識者の意見聴取が必要であり、その対応が特に評価できる。		その他 []
	現場条件や環境条件などの制約条件が多く、その対応が特に評価できる。																												
	設計条件の設定において、高度な技術を要し、その対応が特に評価できる。																												
	設計条件の設定に当たり、地元、関係機関の意見聴取が必要であり、その対応が特に評価できる。																												
	関連する事業、工事に配慮する必要がある、その対応が特に評価できる。																												
	地元関係者への説明、交渉等の資料等に工夫が見られ、特に評価できる。																												
	その他 []																												
	設計成果の導きにおいて、多岐にわたる比較検討が必要であり、その対応が特に評価できる。																												
	委員会もしくは有識者の意見聴取が必要であり、その対応が特に評価できる。																												
	その他 []																												

設計業務「詳細設計」 業務名:

設計業務名(詳細設計)

[記入方法] 評価対象項目について、該当の場合「レ」、非該当項目の場合「一」を選択する。

評価点を選択する。

(主任調査員)3/3

考査項目	細別	選択区分	評価区分	業務、	a	a'	b	b'	c	d	e
				管理技術者	10	7.5	5	2.5	0	—	—
				担当技術者	a	a'	b	b'	c	d	e
				15	12	7.5	4	0	—	—	

取組姿勢	責任感・積極性・倫理観	<p>●評価対象項目 (選択) (評定)</p> <p><input type="text"/> 業務遂行にあつて、有用な提案が行われるなど取組への積極性・責任感に対して特に評価できるものがあつた。</p> <p><input type="text"/> 業務遂行段階において不明な点が生じた場合など、問合わせや確認が迅速になされ、確認された事項を記録し関係者に共有を図るなど特に評価できるものがあつた。</p> <p><input type="text"/> 業務遂行中、新たに発生した課題に対して、社会全体として体制の拡充を図るなど、業務を完成させるにあたり特に評価できるものがあつた。</p> <p><input type="text"/> その他 []</p> <p>●判断基準 上記該当項目を総合的に判断して、a ~ c 評価を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> * 主任調査員は、調査員の意見を参考に発注業務全体を視野に入れた総括的な評価を行う。 (業務履行過程での日々の対応の評価は調査員が実施) * 評価にあたっては、評価対象項目のレ点の数だけにとらわれず、評価する内容を総合的に判断し評価する。 (例えば、レ点が1つであっても、その内容が特に評価に値する場合は「a」評価も可) <p>●評価点 <input style="width: 100px;" type="text"/></p> <ul style="list-style-type: none"> * 業務評定、管理技術者の評価に反映。 <p style="text-align: right;">●評価点 <input style="width: 100px;" type="text"/></p> <ul style="list-style-type: none"> * 担当技術者の評価に反映。
------	-------------	---

設計業務「詳細設計」 業務名:

設計業務名(詳細設計)

[記入方法] 評価対象項目について、該当の場合「レ」、非該当項目の場合「一」を選択する。

(検査監)1/3

審査項目	細別	選択区分	評価区分	業務、管理技術者	a	a'	b	b'	c	d	e
					10	—	5	—	0	-5	-10
実施能力の評価	実施体制と執行計画	●評価対象項目 (選択) (評定)		<ol style="list-style-type: none"> 1. 管理技術者は、照査結果の確認を行っている。 2. 業務計画書が契約締結後速やかに提出されている。 3. 業務計画書は、設計図書に定められた必要な事項を記載し業務内容に適した業務計画書が提出されている。 4. 業務計画書における実施方針は、特記仕様書等の設計図書の項目を満足し指摘や修正がない。 5. 業務計画書における実施方針は、本業務の目的が内容に基づき、図式等による工夫が見られ、かつ、内容がわかりやすく記載されている。 6. 再委託に付した場合、書面により協力者との契約関係が明確であり、協力者に対して適切な指導管理を行い、かつ、委託先の成果物に対する照査を行っていることが書面で確認できる。 7. 守秘義務について具体的な計画が業務計画書等に記載している。 8. 個人情報等の管理に関する管理体制等が業務計画書等に記載している。 9. その他 () 						<input type="checkbox"/> 実施体制及び執行計画について、調査職員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 実施体制及び執行計画について、調査職員の文書による改善指示に従わなかった。
				●判断基準	◎評定は1～9のうち 評価値が90%以上..... a 評価値が70%以上90%未満 b 評価値が70%未満..... c						
<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>① 「評価対象項目」のうち、(選択)のチェック欄があるものは、選択項目として該当する場合にチェックし、評価対象の項目とする。その他は必須項目とする。</p> <p>② 必須項目と選択項目で選択した項目を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(.....)=該当項目数(.....)/評価対象項目数(.....)</p> </div>											

設計業務「詳細設計」 業務名:

設計業務名(詳細設計)

[記入方法] 評価対象項目について、該当の場合「レ」、非該当項目の場合「一」を選択する。

(検査監) 2/3

審査項目	細別	選択区分	評価区分	業務、管理技術者	a	a'	b	b'	c	d	e	
				担当技術者	20	15	10	5	0	-10	-20	
				照査技術者	a	a'	b	b'	c	d	e	
					12	9	6	3	0	-6	-12	
実施状況の 評価	品質管理	<p>●評価対象項目 (選択) (評定)</p> <p><input type="checkbox"/> 1. 設計図書の内容を十分に点検している。</p> <p><input type="checkbox"/> 2. 照査技術者は、照査計画を作成し、照査に関する事項を定め、業務計画書に記載している。</p> <p><input type="checkbox"/> 3. 照査技術者は、業務期間をとおして適切に照査を実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> 4. 照査技術者は、業務完了に伴って照査結果を照査報告書にとりまとめ、照査技術者捺印のうえ管理技術者に提出している。</p> <p><input type="checkbox"/> 5. 品質確保のための会社独自の照査体制が確立され、その体制で照査を行ったことが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 6. 品質管理のためのシステムが構築されており、かつ、成果への反映について確認できる。 (ISO9001等の認証取得と成果への反映が確認される場合)</p> <p><input type="checkbox"/> 7. 詳細設計照査要領に基づく照査を行い、かつ設計点検シート等の工夫が見られ、内容が適切である。</p> <p><input type="checkbox"/> 8. 現場発生材の発生抑制や利活用について検討され、成果に反映されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 9. 最適な施工計画の立案等により、コスト縮減が可能となる成果が得られている。</p> <p><input type="checkbox"/> 10. 「業務計画書」における「成果物の品質を確保するための計画」に記述された内容が適切であり、かつ、当該業務の品質の管理に繋がっている。</p> <p><input type="checkbox"/> 11. 最適な施工計画の立案、新技術、新工法の採用等により工期短縮が可能となる成果が得られている。</p> <p><input type="checkbox"/> 12. その他 { } (対象:管理、照査、担当技術者)</p> <p>●判断基準 ◎評定は1～12のうち</p> <p>評価値が90%以上..... a</p> <p>評価値が80%以上90%未満 a'</p> <p>評価値が70%以上80%未満 b</p> <p>評価値が60%以上70%未満 b'</p> <p>評価値が60%未満..... c</p> <p>① 「評価対象項目」のうち、(選択)のチェック欄があるものは、選択項目として該当する場合にチェックし、評価対象の項目とする。その他は必須項目とする。</p> <p>② 必須項目と選択項目で選択した項目を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(.....)÷該当項目数(.....)÷評価対象項目数(.....)</p>									品質管理について、調査職員が文書で改善指示を行った。	品質管理について、調査職員が文書による改善指示に従わなかった。

評定点集計表

(6) 設計業務(詳細設計)

		業務名														設計業務名(詳細設計)											
考查項目	細 別	調 査 員							主 任 調 査 員							検 査 監						細別評定点 (注2)					
		a	a'	b	b'	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e	評価点	基礎点	評定点 / 配点	評定率	
プロセス評価	実施能力の評価	実施体制と執行計画	5.0		2.5		0.0	-2.5	-5.0	10.0	7.5	5.0	2.5	0.0	-5.0	-10.0	10.0		5.0		0.0	-5.0	-10.0		12.0	/ 20	0%
	の実施状況	執行管理	5.0		2.5		0.0	-2.5	-5.0																3.0	/ 5	0%
		品質管理	10.0	7.5	5.0	2.5	0.0	-5.0	-10.0								10.0	7.5	5.0	2.5	0.0	-5.0	-10.0		12.0	/ 20	0%
		業務特性								20.0	15.0	10.0	7.5	0.0											6.0	/ 10	0%
		創意工夫	4.0	3.0	2.0	1.0	0.0																		2.4	/ 4	0%
	説明調整能力の評価	説明調整能力	6.0		3.0		0.0	-3.0	-6.0																3.6	/ 6	0%
	取組姿勢	責任感・積極性・倫理観								10.0	7.5	5.0	2.5	0.0											3.0	/ 5	0%
結果の評価	成果物の品質	10.0	7.5	5.0	2.5	0.0	-5.0	-10.0								20.0	15.0	10.0	5.0	0.0	-10.0	-20.0		18.0	/ 30	0%	
評定者別評価点 ①																						60.0	100				
評定者別基礎点 ②		60.0																									
評定者別評定点 (③=①+②)		④							⑤							⑥											
業務評定点 (注3)		⑦ = (④ * 0.4 + ⑤ * 0.2 + ⑥ * 0.4)																								/ 100	
⑧事故等による減点 (業務遂行段階を対象とする)																											
⑨成果物に、受注者の責任に起因する契約不適合が存在し、契約図書に記された手続に従い、修補又は損害賠償が実施された場合の減点 (軽微なミスの修正を除く)																											
⑩その他 (低入札調査虚偽説明等)																											
総合評定点の算定		総合評定点⑪ = ⑦ + ⑧ + ⑨ + ⑩																									

参考

(6) 設計業務(詳細設計)

(技術者評定) (注2)

考查項目	細 別	管理 (主任) 技術者		担当技術者		照査技術者		
		基礎点	評定点 / 配点	基礎点	評定点 / 配点	基礎点	評定点 / 配点	
		プロセス評価	実施能力の評価	12.0	/ 20	3.0	/ 5	
実施状況	執行管理		3.0	/ 5	3.0	/ 5		
	品質管理		12.0	/ 20	18.0	/ 30	30.0	/ 50
	業務特性		6.0	/ 10	7.5	/ 13		
	創意工夫		2.4	/ 4	2.4	/ 4		
説明調整能力の評価	3.6		/ 6	3.6	/ 6			
取組姿勢	3.0		/ 5	4.5	/ 7.5			
結果の評価	成果物の品質	18.0	/ 30	18.0	/ 30	30.0	/ 50	
小 計		60.0	/ 100	60.0	/ 100	60.0	100	
算定式		基礎点 +①×0.4 +④×0.2 +⑦×0.4		基礎点 +②×0.4 +⑤×0.2 +⑧×0.4		基礎点 +③×0.5 +⑨×0.5		
技術者評定点		/ 100		/ 100		/ 100		
注) 1. 「担当技術者」はそれぞれ8人までとする。 2. 各評価項目の評定点は、少数第二位を四捨五入して表示している。 3. 「⑦」、「⑩」は、少数第一位を四捨五入し整数とする。								

10.採点表
(7)工事監督支援業務

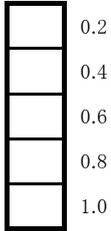
工事監督支援業務

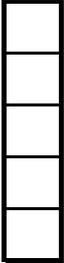
調査員

評価項目	評価の視点		配点		得点率					得点	評価細目	
					標準							
			重み	実点	1.0	0.8	0.6	0.4	0.2			
プロセス評価	専門技術力	目的と内容の理解	当該業務の主旨を十分に理解しているか？	10	6	評価細目チェック数						・当該業務の目的内容が理解されていた。
						=0⇒「0.2」	・業務計画書に記載された内容を的確に理解していた。					
						〃=1⇒「0.4」		・業務計画書の実施方法等に、業務内容を具体化する記述があった。				
						〃=2⇒「0.6」			・提出資料等に当該業務の特徴、注意すべき事項などが適切に記述されていた。(担当路線・河川等の地域特性など)			
						〃=3⇒「0.8」						
	〃=4⇒「1.0」											
	小計	10	6									
	専門技術力	法令・技術基準の知識は十分か？	20	12	評価細目チェック数						・業務に必要な法律・政令・通達等が十分に理解されていた。	
					=0⇒「0.2」	・業務に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。						
					〃=1⇒「0.4」		・特記仕様書等に示された当該業務固有の条件が十分に理解されていた。					
〃=2⇒「0.6」					・業務上必要となる、図面及び技術的資料について留意すべき、専門的知識を十分有していた。							
〃=3⇒「0.8」												
〃=4⇒「1.0」												
専門技術力	業務内容についての判断は的確か？	20	12	評価細目チェック数						・業務着手時点において、業務に必要な資料等が整備されていた。		
				=0⇒「0」	・業務遂行段階で、業務に必要な資料収集がなされていた。							
				〃=1⇒「0.2」		・業務遂行段階で、当該業務に有意な情報が自主的に提供された。						
				〃=2⇒「0.4」			・業務遂行段階において発注者から新たに指示された事項について十分満足できる解決が図られていた。					
				〃=3⇒「0.6」				・業務(現場)で発生した諸問題に対して十分対応できる能力を有していた。				
〃=4⇒「0.8」												
〃=5⇒「1.0」												
専門技術力	関係者とのコミュニケーションは適切か？	20	12	評価細目チェック数						・日々の業務内容を調査(監督)職員に報告するなど常に連絡を密にしていた。		
				=0⇒「0.2」	・緊急性のあるもの、ないものとの判断が適切に行われ、調査(監督)職員にわかりやすく伝えられた。							
				〃=1⇒「0.4」		・現場での問題点などを迅速に調査(監督)職員に伝え、問題解決に繋がる提案をした。						
				〃=2⇒「0.6」			・関係者(工事請負業者等)との対話を心がけ、トラブルがなかった。					
				〃=3⇒「0.8」								
〃=4⇒「1.0」												
小計	60	36										

評価項目	評価の視点	配点		得点率					得点	評価細目		
				標準								
		重み	実点	1.0	0.8	0.6	0.4	0.2				
プロセス評価	専門技術力	業務目的の達成度	必要事項が適切に記載されているか?	20	12	評価細目チェック数 =0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」 " =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」 " =4⇒「1.0」						・契約図書に提示された項目が、漏れなく実施された。
						・調査職員からの指示事項が、漏れなく実施された。						
	・業務成果は、業務目的に照らし満足できる内容のものであった。											
	・高度な技術レベル、多岐にわたる検討項目など、難易度の高い業務に対し十分な業務成果が得られた。											
	業務に求められる確な取りまとめがされているか?	10	6	評価細目チェック数 =0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」 " =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」 " =4⇒「1.0」						・業務上作成、提出すべき資料に漏れが無かった。		
				・業務上作成する資料について、十分な理解の上で、適切にまとめられていた。								
				・業務上作成する資料が簡潔で理解しやすい表現となっていた。								
				・業務上、入手した情報を総合的に活用し、重要な点が理解しやすく取りまとめられていた。								
	小計		30	18	① ②							
	専門技術力計		100	60								
管理技術力計	業務実施体制の的確性	40	12	評価細目チェック数 =0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」 " =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」 " =4⇒「1.0」						・業務計画書等、必要書類が遅滞なく提出されていた。		
				・当該業務に必要な資格所得者が適切に配置されていた。								
・業務計画書に示された業務組織計画に基づく実施体制により、業務が適切に履行された。												
・履行期間を通じて安定的で十分な業務実施体制が確保されていた。												
打合せ内容の理解	発注者との打合せは適切か?	20	6	評価細目チェック数 =0⇒「0.2」 " =1⇒「0.6」 " =2⇒「1.0」						・打合せ記録が適切に整理され、遅滞なく作成されていた。		
				・受注者内の意思疎通が正確で、指示や打合せ事項が的確に業務に反映された。								

評価項目	評価の視点	配点		得点率					得点	評価細目	
				標準							
		重み	実点	1.0	0.8	0.6	0.4	0.2			
プロセス評価	管理技術力計	指揮系統の迅速性 確実性	情報伝達の基本は 守られているか?	40	14	評価細目チェック数 =0⇒「0」 // =1⇒「0.2」 // =2⇒「0.4」 // =3⇒「0.6」 // =4⇒「0.8」 // =5⇒「1.0」					<ul style="list-style-type: none"> 関係者間の情報伝達が遅滞なく、確実に交わされていた。 情報伝達の誤認等による問題が発生しなかった。 当該業務に関する社内の情報伝達内容が書類により記録されていた。 問題が発生した場合のバックアップ体制が確立していた。又、対応が迅速に行われた。 担当技術者への技術的関与が的確であった。
	管理技術力計			100	32	④ ⑤					
	取組姿勢	責任感、 積極性、 発注者側の視点		100	8	評価細目チェック数 =0⇒「0」 // =1⇒「0.2」 // =2⇒「0.4」 // =3⇒「0.6」 // =4⇒「0.8」 // =5⇒「1.0」					<ul style="list-style-type: none"> 管理技術者、担当技術者として、無責任な姿勢は見られず、発注者を支援する立場としてふさわしい対応をとった。 打合せにおいて、発注者側の視点から確認・解決すべき事項を見逃さなかった。 業務遂行段階において不明な点が生じた場合は、発注者を支援する立場として問い合わせや確認が迅速になされた。 発注者を支援する立場として、関係者に対する対応が適切であるとともに、必要な報告・調整が遅滞なく実施された。 業務の内容・精度を向上させる新たな取組が自主的になされた。
	取組姿勢 計			100	8	⑧					
	計				100						

評価項目	評価の視点	配点		得点率					得点	評価細目
		重み	実点	標準						
				1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
業務執行に係る過失に伴う減点	業務執行上の過失		-15	評価細目チェック数1つ毎に3点減点						・業務執行上、指摘又は指導等を行ったが、改善されなかった。
										・関係者から苦情が寄せられる等、問題が認められた。又は、問題発生時の情報連絡等、対応が適切に行われなかった。
										・業務処理のミスにより大きな手戻りが生じた。
										・業務実施体制に問題があった。
										・その他(理由:)
	中立性・公平性に係る過失		-3	評価細目チェック数1つで3点減点 (チェックは1つまで)						・中立性・公平性に関して、第三者から苦情があり、請負者に帰する過失があった。
										・その他(理由:)
				-3×0.0						
	守秘性に係る過失		-3	評価細目チェック数1つで3点減点 (チェックは1つまで)						・業務に関する情報漏洩があり、受注者の責任によるものと発注者が判断した。
										・その他(理由:)
			-3×0.0							
小計			-21							
指示系統の迅速性・確実性	指揮系統の迅速性確実性	100	14	右記評価細目の該当項目を総合的に判断して(基準点)「0.2」、「0.4」、「0.6」、「0.8」、「1.0」を付与する。 						・指示系統の迅速性が確保されている。
										・指示系統が系統どおり確実に実施されている。
										・情報伝達の誤認等による問題が発生しなかった。
										・問題が発生した場合のバックアップ体制が確立していた。又は、対応が迅速に行われた。
										・関係者間の情報伝達が遅滞なく、確実に交わされていた。
										小計

評価項目	評価の視点	配点		得点率					得点	評価細目
				標準						
		優	準			劣	重み	実点		
1.0	0.8	0.6	0.4	0.2						
取組姿勢	責任感、積極性、発注者側の視点	100	8	右記評価細目の該当項目を総合的に判断して(基準点)「0.2」、「0.4」、「0.6」、「0.8」、「1.0」を付与する。 						・企業として積極的に技術の研鑽に取り組んでいる。
										・当該業務遂行にあたって、取組への積極性・責任感に対して評価できるものであった。
										・地域への貢献等に関して、特に評価できるものであった。
										・業務遂行中、新たに発生した課題等に対して、社内全体として体制の拡充を図る等により、業務を完了させた。
										・その他(理由:)
小計	100	8	⑨							
計										

工事監督支援業務

検査監

評価項目	評価の視点		配点		得点率					得点	評価細目
					標準						
			重み	実点	1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
プロセス評価	専門技術力	業務目的の達成度 業務に求められる確な取りまとめがされているか？	100	6	評価細目チェック数 =0⇒「0.2」 =1⇒「0.4」 =2⇒「0.6」 =3⇒「0.8」 =4⇒「1.0」						・業務上作成、提出すべき資料に漏れが無かった。
											・業務上作成する資料について、十分な理解の上で、適切に取りまとめられていた。
											・業務上作成する資料が簡潔で理解しやすい表現となっていた。
											・業務上、入手した情報を総合的に活用し、重要な点が理解しやすく取りまとめられていた。
	小計		100	6							
	管理技術力	業務実施体制の的確性	100	12	評価細目チェック数 =0⇒「0.2」 =1⇒「0.4」 =2⇒「0.6」 =3⇒「0.8」 =4⇒「1.0」						・業務計画書等、必要書類が遅滞なく提出されていた。
・当該業務に必要な資格取得者が適切に配置されていた。											
・業務計画書に示された業務組織計画に基づく実施体制により、業務が適切に履行された。											
・履行機関を通じて安定的で十分な業務実施体制が確保されていた。											
小計		100	12								
計			18								

参考：採点上の補足

採点表の評価項目で、“高度な技術レベル”“難易度の高い業務”の項目があるが、これに関しては「設計・コンサルタント業務等入札契約問題検討委員会 中間とりまとめ」に示される「知識」の高い業務かつ／又は「構想力・応用力」の高い業務を指す。以下、標準的な業務内容に基づいた例を示す。

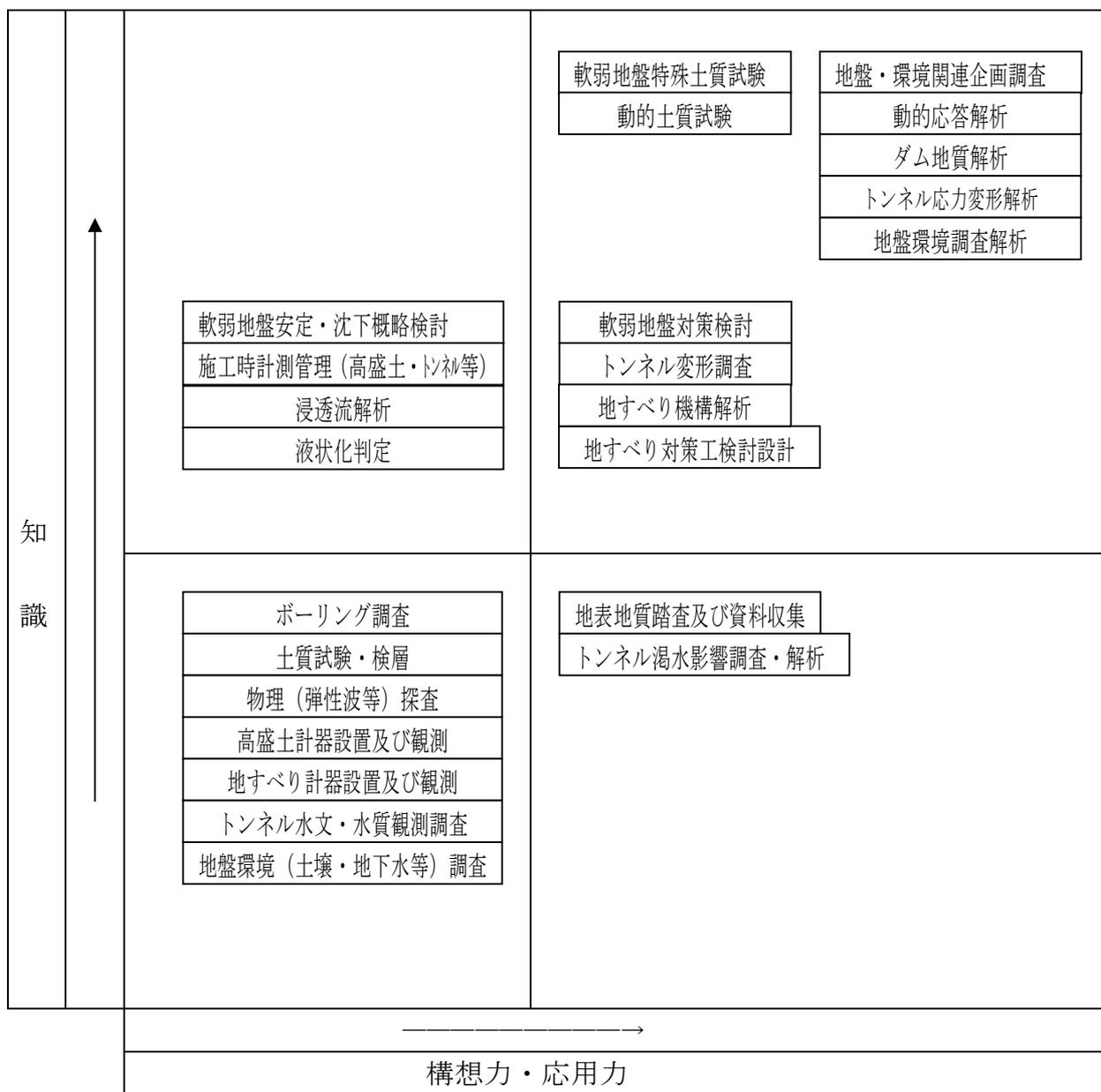


図 地質調査の例

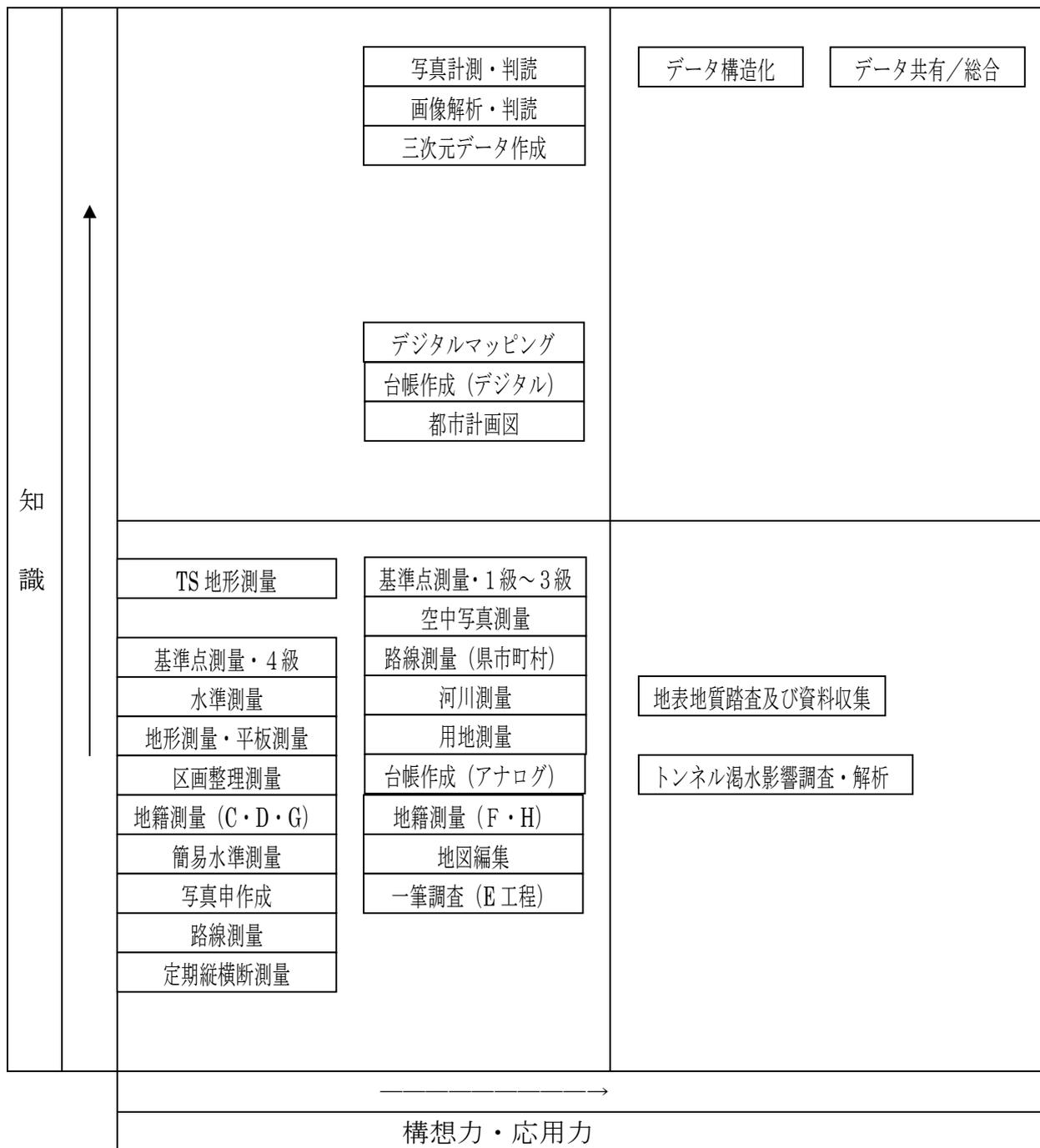


図 測量作業の例

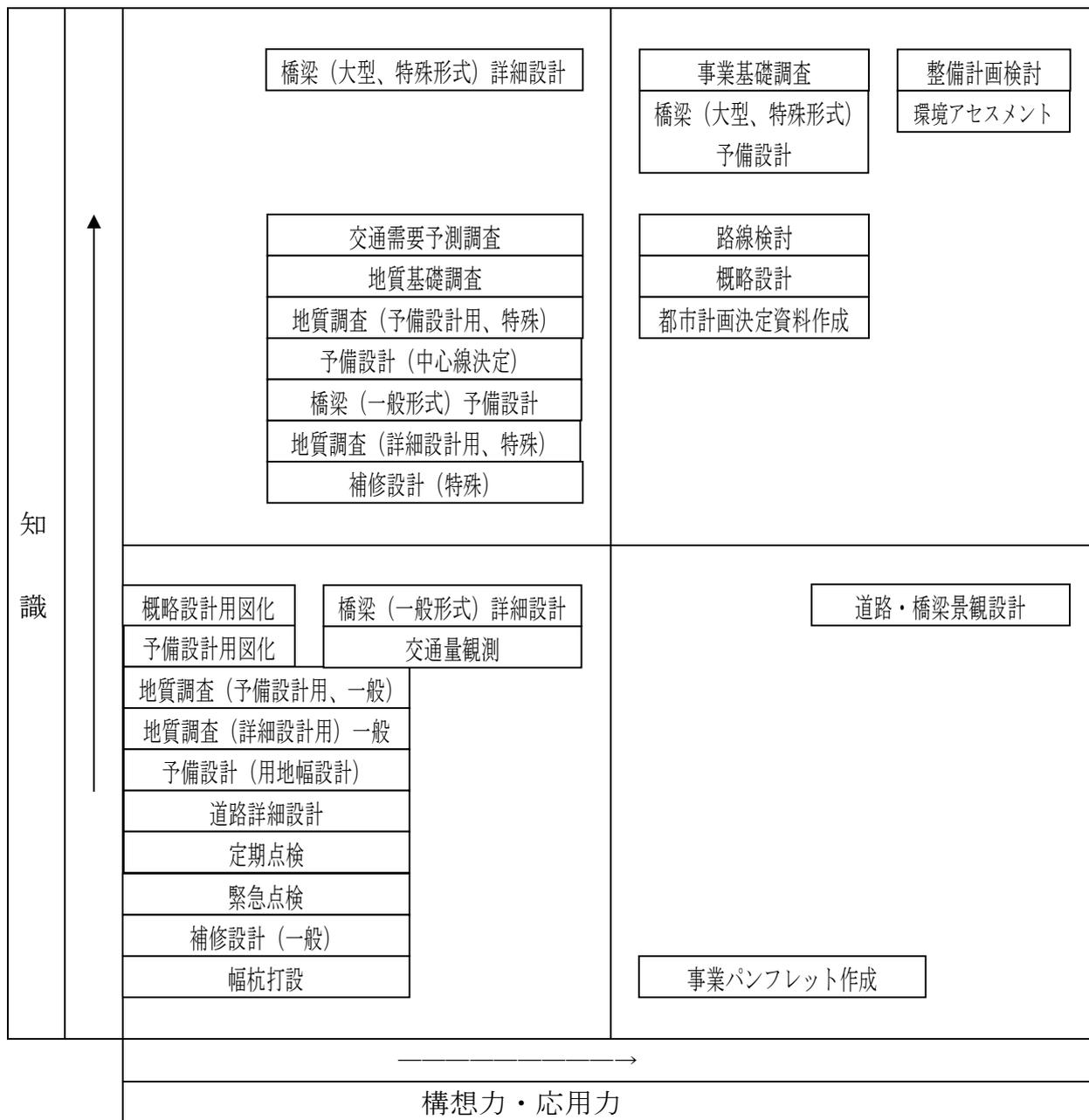


図 道路事業に係わる調査・計画・設計業務の例



注：A,B は同種の業務における難易度の違いを残し、A は難易度が大きいものであるもの。

図 河川事業に係わる調査・計画・設計業務の例